

SAGAMIHARA GREEN

URL <http://www.sagamiharashi-machimidori.or.jp>

相模原市まち・みどり公社機関紙
さがみはらグリーン

★「さがみはらグリーン」は、まち・みどり公社本社（けやき会館内）をはじめ、市内の市立公園や公民館、図書館等に配架しております。

Vol.58 2018.03

写真 クレマチス（‘プリンセス・ダイアナ’）新枝咲きタイプ 写真提供：南信之

2ページ▶

クレマチス特集
春から秋に上手に咲かせるポイント

3ページ▶

さがみはらオープンガーデン事業
さがみはらオープンガーデン特別公開デー
みどりのボランティア団体紹介

4ページ▶

市内の動植物を訪ねて

暮らしを彩るボタニカル・ライフ ～春はオレガノを育ててみましょう～

ガーデンデザイナー 志村みか

オレガノは強い香りが特徴で、肉の臭み取りとして料理に欠かせない香辛料の一つです。また、花はポプリやドライフラワーに活用でき、全草を無駄なく楽しめる植物です。ちなみに、古代ギリシア・ローマの時代から風邪薬や頭痛薬として使われており、胃腸を整える働きがあり、消化促進の期待もされていました。地中海沿岸原産のシソ科の多年草で、草丈が30～60cmほどに生長し、6月～9月に淡いピンク色の花を咲かせ、ガーデニングで見楽しむことができます。また、種子からも育てることができます。オレガノは「オリガヌム類」「マヨナラ類」「アマラクス類」の3つに分けられています。

オリガヌム類

「オレガノ」というと、主にオリガヌム類のものを指します。古代ギリシア・ローマ時代から薬用に用いられ、さまざまな料理に活用されています。近年では葉に斑の入る園芸向きの品種もあります。



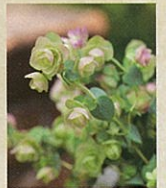
マヨナラ類

古代エジプトで防腐剤として使われていた「マジョラム」を代表品種とする種類です。葉がたまご型で小さく、強い香りが特徴です。



アマラクス類

主に観賞用の種類で、「ケントビューティー」など花や葉がきれいなものが多く分類されています。寄せ植えやガーデニングによく活用されます。



コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社は、まち・みどり公社が実施する「みどり豊かなまちづくり推進事業」に協賛しています。

公益財団法人 相模原市まち・みどり公社は、地域のために活動する自治会を応援しています。



クレマチスを春から秋に上手に咲かせるポイント

4月中旬を過ぎる頃から多くのクレマチスが開花を迎えます。一番花を楽しんだ後、一季咲きのクレマチスは来年の開花に向けた管理を始めます。四季咲きのクレマチスは、二番花、三番花を咲かせましょう。

【誘引】

生育が旺盛になると、次第につるが伸び始めるので、支柱の外周に巻くようにビニールタイや麻ひもなどで留めます。

【花殻摘みと剪定】

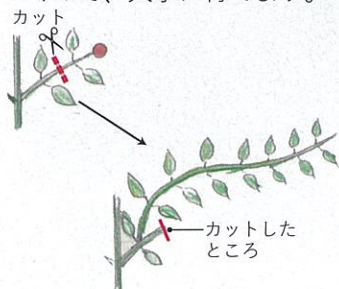
開花した花は、花弁が散ったら花がら摘み（花首を切る）をします。花後の剪定は品種のタイプを確認して行ってください。

育てている品種のタイプを確認しましょう！

旧枝咲きタイプ

前年に伸びた枝の節から、春に新芽が出て伸びて咲く品種

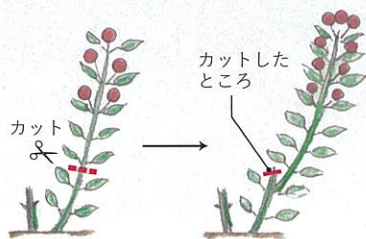
花殻摘みだけ、または、花首から一節で切ります。（弱剪定）新しく伸びる枝には来春花がつくので、大事に育てます。



新枝咲きタイプ

地面から春に新芽が出て伸びて咲く品種

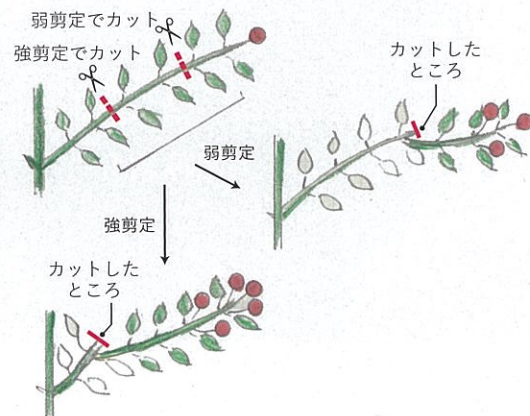
花後、地際から1～3節を残して思い切って切ります。（強剪定）2週間ほどで新芽が伸び始め二番花を楽しむことができます。二番花、三番花の後の剪定は伸びた枝の半分から1/3程度を切ります。（中剪定、弱剪定）



新旧両枝咲きタイプ

旧枝咲きタイプと新枝咲きタイプの両方のパターンで咲く品種

花後伸びた枝の1/3から2/3のところを切ります。残す枝の長短によって、二番花の咲く時期や花の数、大きさが変わります。



【施肥】

4月～7月中旬 固形肥料は肥料のパッケージの記載に従って、効果が切れる時期になったら規定量を追肥します。液肥は月2回程度施します。

7月中旬～9月上旬 緩効性肥料は与えません。液肥は月2回程度施します。

【病害虫の防除】

アブラムシ、うどんこ病、さび病などの病害虫の発生が増えるので、環境を整え、適宜薬剤散布を行います。薬品を使用する際には、使用方法（使用量、使用回数）を守って散布してください。

【水やり】

庭植え

4月 乾いてから1、2日後。水切れさせないように。

5月～7月 1～2日に1回

8月～9月上旬 朝と必要なら夕方にもたっぷり水をやります。

鉢植え

鉢底から水が流れ出るまでたっぷり与えます。

4月～6月 1～2日に1回

7月～9月上旬 1日に1～2回

朝水やりし、午後に乾いていたなら、夕方にもう一度たっぷり与える。

暑い時期に水枯れを起こした場合には、鉢を日陰の涼しい場所に移動し、鉢にたっぷり水をかけて鉢の温度を下げた後、用土にたっぷり水を与えます。



チャリッシマ (旧枝咲きタイプ)

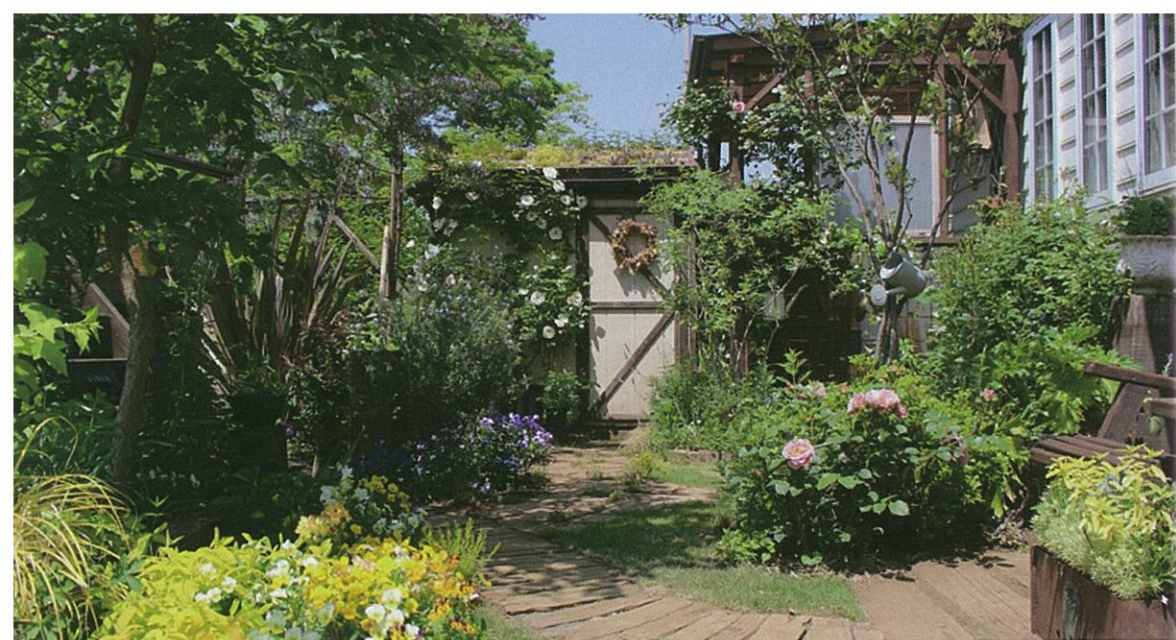


クレマチスの押し花
咲かせるだけでなくこんな楽しみ方も…



美佐世 (旧枝咲きタイプ)

文・写真・絵：相模原クレマチスの会 南信之



さがみはらオープンガーデン 特別公開デー

平成30年5月開催予定

開催予定日

11日(金)～13日(日)

25日(金)～27日(日)

もっとお気軽に「さがみはらオープンガーデンへ！」をコンセプトに特別公開デーを5月に開催します。

「オープンガーデン」とは個人等のお庭を公開し、一般の方々に鑑賞していただく取組みです。現在市内40カ所のオーナーにご登録いただいています。

特別公開期間中は事前予約は不要ですので、直接現地にお越しください。

※鑑賞できるお庭や鑑賞時間等の詳しい内容については4/15以降の公社ホームページ等でお知らせします。



訪問の際の注意点

※特別公開中のお庭には旗が掲げられています。

「これより先はご遠慮ください」等の制限看板がある時は、これに従ってください。

※オープンガーデンはオーナーの方々のご好意とご協力により運営しています。鑑賞時間や迷惑駐車禁止、隣家への配慮など、ルールやマナーを守って訪問してください。

※個々のお庭により鑑賞できる植物は異なります。詳細は公社ホームページに掲載されています。



相模原クレマチスの会

当会は、1996年(平成8年)4月、公益財団法人相模原市まち・みどり公社(旧公益財団法人相模原市みどりの協会)主催のクレマチス講習会の卒業生によってクレマチス同好者の親睦とクレマチスの普及・啓発を図ることを目的に設立されました。

主に、相模原麻溝公園をフィールドとし、月一回程度活動しています。

活動内容は、花鉢の展示や第4駐車場にあるクレマチスの手入れ、また会員同士での苗交換会や講習会の開催をしています。

関心のある方は当会のホームページを是非ご覧ください。

<https://sagami-clematis.org/>





桜の守り人が育てる小山公園の桜



小山公園はニュースポーツ（スケートボード等）を楽しめる公園として利用者が多く、また、芝生広場の周りには桜が植栽されており、春には桜を代表とする品種のソメイヨシノ約50本が一齐に咲き、お花見スポットとして、市民の憩いの場となっています。

この桜は、相模原市さくらさくプロジェクトの桜守養成講座修了者で発足した「さがみはら桜守の会」によって丹精込めた手入れが施されています。

「さがみはら桜守の会」は小山公園をメインフィールドに活動を行っており、1本1本の桜の調査票（幹の太さ、枝の長さ、病気の有無等の樹木カルテ）の作成や桜の天敵である害虫「コスカシバ」の防除、枯れ枝や生育を妨害する枝（ひこ生え、胴ぶき）の除去等の活動をしています。

今春も、素晴らしい桜の花を愛で、出かけてみてはいかがでしょうか。

相模原市さくらさくプロジェクト

相模原市シティセールスの重点戦略である「桜の普及」を目的として、市内公益5団体（相模原市観光協会、相模原市産業振興財団、旧相模原市都市整備公社、旧相模原市みどりの協会、相模原・町田大学地域コンソーシアム）の発起の下、平成25年7月に推進協議会が立ち上がりました。

桜の普及を通じて、魅力的なまちづくりへ寄与することを目指しています。

当プロジェクトでは、さくらに関する様々な講座の開講やさくらマップの作成、さがみはら桜守の会の支援等を行っています。

相模原市さくらさくプロジェクトのホームページ
<http://sagamihara-sakura.com/>

小山公園 〒252-0205 相模原市中央区小山4-1 TEL 042-700-0801 FAX 042-700-0802

アクセス：JR横浜線、JR相模線、京王相模原線「橋本駅」から徒歩約15分

小山公園は、(公財)相模原市まち・みどり公社と美津濃株式会社の共同企業体が指定管理者として管理運営しています。

相模原市まち・みどり公社が推進する「みどり豊かなまちづくり」を応援しています

広告

KIRIN

広告



相模原造園協同組合

<http://www.sagamihara-zouen.jp/>

TEL：042-773-8977 FAX：042-773-5051

お庭のお手入れや
緑化工事など、
お気軽にご相談ください。

2018年3月1日発行／編集・発行者・発行所：〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-23 公益財団法人 相模原市まち・みどり公社
TEL：042-751-6623 FAX：042-751-2345

本紙に対するご感想、ご意見をお寄せください。ホームページにもぜひアクセスを… <http://www.sagamiharashi-machimidori.or.jp>